

## 日本脊椎脊髄病学会 平成 25 年度第 4 回国際委員会議事録

平成 26 年 1 月 23 日（木）20 時～21 時

神戸ポートピアホテル 南館 554 号室

出席：湯川泰紹委員長、金山雅弘委員、田中雅人委員、豊根知明委員、根尾昌志委員、矢吹省司委員、岩崎幹季アドバイザー、富士武史アドバイザー、山田宏アドバイザー

欠席：松山幸弘担当理事、川原範夫委員、小西宏昭委員、長谷川和宏委員

### 1. アジアトラベリングフェローの選考

アジアトラベリングフェローには 23 名の応募があり、各委員の評価点をもとに 12 名を選出した。選出された先生は以下のとおり（敬称略）。

- 中前稔生（JA 広島総合病院）
- 吉井俊貴（東京医科歯科大学）
- 岩波明生（慶応義塾大学）
- 菅野晴夫（東北大学）
- 吉岡克人（金沢大学）
- 岡田英次郎（東京済生会中央病院）
- 柏井将文（大阪大学）
- 松本喜寛（九州大学）
- 宮下智大（国保松戸市立病院）
- 熊谷玄太郎（弘前大学）
- 野村裕（広島赤十字原爆病院）
- 渡邊吾一（羊ヶ丘病院）

### 2. イングリッシュポスターアワード選考について

学術集会の全体での抄録採択率（70%）を基準に、イングリッシュポスターアワード応募演題 47 題中 32 題をポスター発表として採用した。採用となった演題のうち、評価点数をもとに、国内・国外それぞれ上位 5 演題ずつ計 10 題をアワード候補とした。

### 3. アジアトラベリングフェロー訪問先について

平成 25 年度第 8 回アジアトラベリングフェローへのアンケートをもとに訪問先の評価を行い、また昨今の国際情勢などの要素もふまえ、平成 26 年度の訪問先 12 施設を下記のとおり決定した（受け入れ医師名で記載）。

- Vo Van Thanh, MD（ベトナム）
- Hee-Kit Wong, MD（シンガポール）
- Ruey-Mo Lin, MD（台湾）

S Rajasekaran, MD (インド)  
Keith D Luk, MD (香港)  
Jae-Yoon Chung, MD (韓国)  
Bambang Prijambodo, MD (インドネシア)  
Po-Quang Chen, MD (台湾)  
Bon-Soon Chang, MD (韓国)  
Wiwat Wajanavisit, MD (タイ)  
Torphong Bunmaprasert, MD (タイ)  
Mun Keong Kwan, MD (マレーシア)

また、以前より懸案となっていた「トラベリングフェローの訪問先をアジアのみでなく欧米にも広げるかどうか」(平成24年度第3回議事録参照)について再度話し合われた。アジア以外の地域に広げることについては概ね異論は出なかったが、以下のような問題点が挙げられた。欧米については訪問先選定の難しさ、アジアと欧米では渡航費用に差があり学会からの支援額をどう設定するか、募集方法の煩雑さ(アジア枠と欧米枠に分けて募集するかどうか)、フェローの訪問先希望に偏りが生じた場合に振り分けをどうするか、などである。また、欧米は学会で行く機会が多いが、アジアとの交流の機会は少ないため、欧米よりもアジアを重視する意義はあるとの意見もあった。以上の内容を理事会に報告し、今後の方向性について理事会に最終決定を仰ぐこととなった。

#### 4. 国際委員会の予算について

本年度までの寄附額の報告とともに、来年度より国際委員会の予算(寄附金)については学会本体に組み込まれることが報告された。今後も協賛企業名をアジアトラベリングフェローのAward冠名に残せるかどうかについて理事会に確認することとなった。また、これまでアジアトラベリングフェロー寄附金と学会本体への寄附金を別建てで企業に協力していただいていたが、これが一体化すると企業からの寄附金総額が減額されることを危惧する意見があった。

#### 5. イングリッシュポスターアワードの今後を含めた学会の国際化について

本学会のさらなる国際化をめざして、学術総会が学会主導となるのに合わせて、今後は学会主導で英語セッションの扱いを検討していただくことを要望することとなった。一つの会場は終日、日本語の発表でもスライドは英語とし、将来的には一つの会場は英語セッションとする案が提示された。また、イングリッシュポスターの査読・採用は現在、国際委員会で行われているが、今後は一般査読・採用をお願いしたい。また、今後の国際委員会の役割として、関連する委員会と連携しながら学会誌 JSR の国際化をすすめていくべきであり(PubMedに載る雑誌とするため抄録の英文化、アジア各国へのPRなど)、松山担当理事より今後の方向性について理事会で提案し、理事会の方

針に沿って委員会として検討を始めることとなった(平成24年度第3回国際委員会での審議内容の再確認)。

6. 2014年学術集会での予定を確認

4/17(木)7:00～ 国際委員会、アジアトラベリングフェローの紹介

4/17(木)午後 イングリッシュポスターアワード審査、表彰

4/18(金)19:30～ 国際委員会主催ディナー(海外招聘医師との懇親会)

7. その他

アジアトラベリングフェローの受け入れ施設より、施設宛とは別に担当医師宛の感謝状も出してほしいとの依頼があった。